

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画を作成するに当たり、心身の状況を整理し把握する為にアセスメントを行っているが記録として残していなかった。	アセスメントのシートを作り記録として残していく。	アセスメントシートを集めて、ホーム独自のシートを作成し、記録として残していく。	3ヶ月
2	35	避難訓練は行っているが、職員体制の少ない夜間を想定した訓練の実施が不十分と思われる。近隣に住宅が増えてきているにもかかわらず災害時の協力体制の話し合いがなかなかできていない。	職員体制の少ない夜間を想定した訓練を行う。近隣の住宅の方との話し合いをもつ。	職員体制の少ない夜間を想定し避難訓練を実施する。近隣住宅の会長さんに話し合いの機会を持って頂くよう声かけをする。	6ヶ月
3	6	身体拘束の委員会を立ち上げ3ヶ月に1回会議を行わないといけない。	身体拘束の会議を行う。	当面、地域推進会議を行う時に身体拘束の会議も同時に行っていくこととし、8月22日の地域推進会議より始める。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。